

アーカイブ Data Report

NO. 38

(2020年9月8日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F
E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: https://npo-nak.com

琉球古典音楽の源流・「^{たんすいりゅう}湛水流」の継承発展のためのデジタルアーカイブ開発 ～真の「湛水流」を語るオーラルヒストリー～

仲里 康雄 (沖縄女子短期大学)

1. はじめに

琉球王朝時代、士族層によって三線(サンシン)で奏でられていた古典音楽のうち、特に源流としての「湛水流」にスポットを当てデジタルアーカイブとオーラルヒストリーの開発を目的に調査・研究を進めている。湛水流は、現在、2会派(琉球古典音楽湛水流保存会、湛水流伝統保存会)に分かれて継続的活動を行っており、両会派に属する会員数は、古典音楽の当流といわれる野村流、安富祖流に比して少ない中、宮廷音楽の源流となる文化遺産を消滅させないよう、継承・保存に尽力している状況がある。このように、琉球王朝時代から連続と続く文化遺産を後世に正しく継承するために、「湛水流デジタルアーカイブ」(仮称)を設置し、「知の増殖型サイクル」に組み込み活用していくことで、真の「湛水流」として醸成され、新たに生まれ変わるのではないかと期待から、アーカイブ化を試みている。

今回は「湛水流」に伝わる7曲9種のうち、2019年11月22日に収録を終えた3曲4種について報告する。

2. デジタルアーカイブ実践事例 —撮影・収録—

(1) デジタルアーカイブ

★「沖縄伝統音楽湛水流保存会」7曲9種の演奏録画

・演奏者：上里平三氏 (沖縄県古典音楽湛水流重要無形指定文化財保持者)

・演奏曲目 (昔(ソカ)節(ブシ)5曲)

① 作田(チケン)節(ブシ) (収録済) ② 首里(シュイ)節(ブシ) → (収録済)

③ ジャンナ節 ④ 諸屯(シュド'ウン)節(ブシ) ⑤ 暁(アカチ)節(ブシ)

・演奏曲目 (端(ア)節(ブシ)4曲)

① 早(ハ)作田(チケン)節(ブシ) (下げ)・② 早(ハ)作田(チケン)節(ブシ) (揚げ) → (収録済)

③ 揚(アギ)作田(チケン)節(ブシ) (下げ) ④ 揚(アギ)作田(チケン)節(ブシ) (揚げ)

★ 演奏場所 (与那原町在音楽スタジオ)

(2) オーラルヒストリー

・話者：上里 平三 氏 プロフィール (沖縄県古典音楽湛水流重要無形指定文化財保持者)

・内容：

① 琉球古典音楽 (湛水流の系譜) について (30分)

琉球古典音楽の系譜から、始祖として1600年代の湛水親方の名前を挙げるができる。

② 湛水流(二流派)と当流(野村流)との奏法の比較 (20分)

屋嘉比朝奇(1716年~1776年)は湛水流に謡曲の技法を取入れ当流に作り替えた人物。

③ 湛水流二流派楽譜の比較、参考<野村流楽譜> (30分)

湛水流二流派比較系譜は、「故」祖慶剛氏が5線符に載せ、比較してまとめたもの。

④ 名護 良保、山内 盛熹、山内 盛彬、平 光雄、祖慶 剛について語る (30分)

湛水流は、1800年代に名護良保から山内盛熹、山内盛彬、平光雄、祖慶剛に伝承された。

★「デジタルアーカイブ」資料 & 「オーラルヒストリー」資料 No.1 ~ No.10

- ・3曲4種の演奏・撮影・収録&平和祈念堂奉納演奏・撮影・収録(撮影者:仲里康雄)
- ・演奏者:上里平三氏(沖縄伝統音楽湛水流保存会 沖縄県湛水流無形指定文化財保持者)



No.1 演奏 1.作田節 (撮影 2019.11.22)



No.2 演奏 2.首里節 (撮影 2019.11.22)



No.3 演奏 3.早作田節<下げ> (撮影 2019.11.22)



No.4 演奏 4.早作田節<揚げ> (撮影 2019.11.22)



(尺尺)

No.5 湛水流奏法(2打音)
(撮影 2019.11.22)



(尺尺尺)

No.6 湛水流奏法(3打音)
(撮影 2019.11.22)



名護型 名護五
六 七 八 九 一
野村流は一 二 三

No.7 湛水流奏法(名護手)
(撮影 2019.11.22)



No.8、No.9 平和祈念堂 奉納演奏 (撮影 2019.6.30)



No.10 2会派歌唱比較 (発行 2020.6.23)

3. おわりに

残りの4曲5種については、「デジタルアーカイブ」と「湛水流を語るオーラルヒストリー」収録の段取りを進めている。次の機会に紹介したい。